

南部地区職業教育拠点校教育基本構想

概要

柴田農林高等学校

大河原商業高等学校

南部地区職業教育拠点校（仮称）

（平成35年4月開校予定）

入学定員 1学年 6学級 240名

- ・農業系学科 2学級
- ・商業系学科 3学級
- ・デザイン系学科 1学級

*平成35年度に1年生のみで柴田農林高等学校敷地内に開校し、柴田農林、大河原商業は平成36年度末に閉校

基本理念



学校として目指すもの

- ・学校全体で『地域ブランドの確立』に取り組み、地域振興へ貢献する
- ・大学、地域などと連携した課題研究を軸とした教育課程を編成し、主体的・協働的な学びを実践する
- ・地域の小中学校・社会と連携した教育活動を展開し、自ら課題を設定し、解決する力を育成する
- ・それぞれの学科の特色をいかし、6次産業化を軸とした学科間連携による先進的な産業教育を展開する
- ・産業・社会の変化を取り入れたグローバルな教育活動を展開し、生徒一人ひとりの進路希望を実現する

（*「グローバル」とはグローバルとローカルを合わせた造語であり、「グローバルな教育活動」では今日的な問題や課題をローカルな視点から捉えるとともに、グローバル社会と対称化できる力を育成する）

育成する生徒の力

- ・将来のスペシャリストとして必要な思考力・判断力・表現力をもち、それらの能力を生涯にわたって発揮できる力
- ・専門分野の課題研究などの教育活動を通して、主体的かつ仲間と協働して学ぶ力
- ・地域の産業・社会と連携し、自ら課題を設定し、解決する力
- ・郷土を誇りに思い、地域貢献を通して自己実現を達成する力
- ・他分野と連携して、地域の産業・社会を担う力

設置学科

農業科(2類型制)

生産加工類型，環境創造類型

学習内容：野菜，果樹，動物，森林，草花，造園に関する分野など

商業科(3類型制)

流通ビジネス類型，情報ビジネス類型，会計ビジネス類型

学習内容：マーケティングに関する分野，ビジネス経済分野，ビジネス情報分野，会計分野など

企画デザイン科 (大学科：商業)

学習内容：宣伝広告等印刷物に関するグラフィック及び Web デザイン，商品企画開発や商品化に向けた企画デザインなど，付加価値の高い商品・作品（もの）づくり

*教科横断的かつ専門性の高い学校設定科目により学習内容に独自性を持たせ，地域の魅力を発掘してブランドを創出し，発信できる人材の育成を目指す

(*「大学科」とは，専門教育を主とする学科のもととなる教科の種類のこと)

教育課程

基本方針

- 各学科の特色をいかし，それぞれの学科が連携して『地域ブランドの確立』を図り，地域振興への貢献を目指す
- 大学，地域などと密に連携した『課題研究』を軸とした教育課程を編成し，自ら課題を設定し，解決する力を育成する
- 『主体的・協働的な学び』や『ICTの活用』により，生徒の主体性や協働性を育成できる学びを実践する
- 将来のスペシャリスト育成のため，産業・社会の変化を取り入れたグローバルな教育活動を展開する

総合選択制を導入した教育課程

1年生

普通科目 (18 単位程度)

専門科目 (10 単位程度)

*

*課題研究基礎(1)

2年生

普通科目 (16 単位程度)

専門科目 (11 単位程度)

総合選択

3年生

普通科目 (11~16 単位)

専門科目 (11~14 単位)

総合選択

(*「総合選択制」とは，専門学科において他の学科の専門科目を選択できるようにする制度のこと)

課題研究を中心とした専門教育の充実

各学科の専門科目

- 専門的な知識・技術の習得
- 地域との連携を密にした授業の実施

総合選択科目

- 学科を横断した学習による生徒の多様な進路希望などに対応

「課題研究基礎」

- キャリア形成に必要な思考力、判断力、表現力の育成
- 大学・地域と連携した講義・探究活動などの実施

「課題研究」

- 高大連携、学科間連携による専門的知識・技能の深化・統合化
- 地域産業と連携した研究活動
- 農業・商業・デザイン分野を横断した研究

3学科連携のイメージ

農業科

連携

商業科

連携

それぞれの学科が連携し合うことで『6次産業化』の一体的・循環的な学びの構築が可能

連携

企画デザイン科



連携機関

- ・海外姉妹校
- ・海外大学・企業
- ・大学・各種専門学校
- ・地元自治体
- ・地元商工会議所・商工会
- ・地元企業（6次産業に取り組む企業，農業法人，広告・出版・印刷会社等）
- ・県関係機関 等

開校に向けたスケジュール

準備組織の設置と主な検討内容

	会議名	主な検討内容
平成27～28年度	大河原地域における高校のあり方検討会議	地域のニーズを踏まえた魅力ある高校づくりを推進するため、地域・学校関係者等から今後の農業教育及び商業教育のあり方に関することや新しい学科のあり方に関する事などについて幅広く意見を聞く。
平成29年度	南部地区統合校教育基本構想検討会議	「大河原地域における高校のあり方検討会議」での議論を踏まえながら、統合校における具体的な学科構成や教育内容の基本的な考え方を整理し、統合校の教育基本構想を策定する。
平成30～32年度	南部地区職業教育拠点校準備委員会（仮称）	<ul style="list-style-type: none"> ・新設校の学校運営、教育内容、施設・設備、学科間連携教育 等 ・移行期の柴田農林、大河原商業の学校運営、教育内容に関する事 ・その他、調整が必要な事項
平成33～34年度	開設準備委員会（仮称）	<ul style="list-style-type: none"> ・新設校の学校運営等 ・新設校の諸規定、規約、内規等 ・その他、調整が必要な事項

*地域との連携活動について検討を進めるため「地域パートナーシップ会議（仮称）」を設置する

施設整備計画

	南部地区職業教育拠点校 校舎、農業実習棟	柴田農林高校 校舎、農業実習施設
平成 30 年度	設計	南校舎等解体設計
平成 31 年度	↓	南校舎等解体設計・工事
平成 32 年度	建設工事	南校舎等解体工事
平成 33 年度	↓	
平成 34 年度	↓	
平成 35 年度 (新設校開校)	供用開始	
平成 36 年度 (柴田農林, 大河原商業閉校)		本校舎、農業実習施設 解体設計
平成 37 年度		本校舎、農業実習施設 解体工事

